

記入例

※太枠点線部分をご記入ください。

〇〇〇-〇〇〇〇	9999
京都市〇〇区〇〇町1-1-1	
株式会社〇〇〇〇	様

問い合わせ番号： 9999

第1号様式（第6条関係）

令和6年度 京都市宿泊税特別徴収事務補助金交付申請書兼請求書

(宛先) 京 都 市 長	令和6年 〇 月 〇 日
申請者の住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地)	申請者の氏名 (法人にあっては、名称及び代表者名) 株式会社京都市税観光 代表取締役 宿泊 太郎
電話 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇	

申請者の住所・氏名に変更がある場合は、
提出前に税制課までご連絡ください。

この申請書の提出日を
記入してください。

押印は不要
です。

京都市宿泊税特別徴収事務補助金交付要綱第6条の規定により、補助金の交付を申請します。

1 申請内容

申告納入金額	50,000 円
交付申請額 (申告納入金額×補助率)	1,200

※申告納入金額は、交付対象期間において、期限内に申告及び全額納入された宿泊税の

※補助率は、1,000分の25とする。

※交付申請額に100円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てる。

※交付申請額が1,000円未満となるときは、交付申請額を1,000円とする。た

1,000円未満の場合は、申告納入金額を交付申請額とする。

この補助金申請に
関する連絡先を記入
してください。

消せるボールペン、修正テープは使用し
ないでください。記入を間違えられた場
合、申請書を再発行しますので、税制課
までご連絡ください。

2 請求内容（次の口座への振込を依頼します。）

金融機関名	△△△ 銀行・信用金庫 信用組合・農協	〇〇〇 本店・支店 出張所
振込口座	フリガナ かきょうしげ いんこう たいしょうしんまりやく しゅくわくたう	預金種目 普通・当座
口座名義人	株式会社京都市税観光 代表取締役 宿泊 太郎	口座番号 1 2 3 4 5 6 7

※振込口座の口座名義人は、申請者のものに限りません。

■振込口座について

* 申請者名義（特別徴収義務者名義）の口座を記入してください。

<よくある誤り例>申請者が個人だが、自身が代表を務める法人名義の口座を記入（→不可です。）

* 口座名義人・フリガナ欄は、通帳に記載のとおり記入してください。

* ゆうちょ銀行は、「振込用の店名・預金種目・口座番号」を記入してください。（記号番号は不可です。）

* 国内の金融機関に限ります。（国内であればネット銀行にもお振込み可能です。）